

寒の入り



明けましておめでとうございます

1月5日は寒の入り、1年で最も寒い時節となりますが、古来より日本人はこの厳寒の中に、復活と再生の力が宿っていると考えてきました。戦後の焼野原に立った波郷は、寒の水の中に、廃墟からの復興と自らの病を回復する力を見ていました。新しい年を迎え、昨年自然災害に見舞われた地域では、復旧・復興に向けて決意を新たにされていることと思います。一日も早い復興を念じます -焼跡に 透きとほりけり 寒の水- 石田波郷

※2階・図書コーナーでは、お一人様3冊・2週間、貸出しをしています！

1月のオススメ新着図書 (8冊)



長男・長女の「終活力」

弘兼憲史 著



「新老人」を豊かに生きる！

老いを楽しく生き、死を人生最高のフィナーレとするために「今何ができるのか」を考え、行動する「終活」において、長男・長女には、自分のことだけではなく、両親が亡くなった場合の遺産整理、お墓の問題など避けて通れない問題が山積みしています。

自身も長男の弘兼憲史氏が、自分の体験も含めて、「終活」を大きな4つのテーマに分け、具体的に提案してくれます。

好きなことだけで生きていく。

堀江貴文 著



自分の時間を取り戻す生き方

みなさんよく御存じのベストセラー著者・ホリエモンの後悔しない生き方・働き方論の決定版。他人、時間、組織、お金などに振りまわされず、「好き」を生きがいにするため、どう考え、どう行動すればいいのかを明快に説いています。

はじめの一步を踏み出すことができない、自分の人生を無駄にしている不器用な人たちに勇気を与える、最強の人生指南書。

Black Box

伊藤詩織 著



真実は、ここにある。

信賴していた人物からの思いもよらない行為……。しかし、その事実を証明しようとしても、社会の受け入れ態勢・差し止められた逮捕状など、あらゆるところに“ブラックボックス”があった。「司法がこの事件を裁けないなら、何かを変えなければならない」と被害にあったジャーナリストの伊藤さんが語る。

自ら被害者を取り巻く現状に迫る圧倒的ノンフィクションです。

向き合う仕事

大越健介 著



ぼくの「流儀」

放送記者の仕事というと、どんなイメージでしょうか？ NHKの記者である大越さんは、何が起こるかわからない毎日の中で、自ら取材に行き、多くの人と出会ってきました。そんな大越さんが、今まで放送では伝えきれなかった「ことば」と、インタビューに応じてくれた皆さんの「思い」を、ぼくの流儀と題してまとめたエッセイ集です。

君たちはどう生きるか 吉野源三郎 / 羽賀翔一 著



「人間としてあるべき姿」とは

歴史的な名著が、80年の時を経て初のマンガ化！ いじめ、貧困、格差、教養、勇気……昔も今も変わらない人生のテーマに、真摯に向き合う主人公のコペル君とおじさん。マンガの途中に「ノート」として挟まれるおじさんからの助言を読みながら、読者もコペル君と一緒に、自分の生き方について考えることができます。

原作を読んだことがある方も、改めて読み直して欲しい一冊です。

いまからでも貯まる！ 老後のお金 婦人公論の本



本当に必要な老後の危機管理

定年退職が直前に迫るまで、老後の暮らしなど全く念頭になかったという方は、けっこう多いのではないのでしょうか。しかし、いまさら30代40代のときにもう少し退職後を考えて生活をしておればと思っても後悔先に立たず。今からでもできることを前向きに考えていきましょう。

これは、非常事態における危機管理です。まず自分の資産を知り、次に今ある資産を手堅く守り、少しずつでも貯めていき、可能な限り働いて少しでも取り崩しを減らし、できれば貯蓄に回す・・・あとは続きを読んでみて下さい。

ノラネコぐんだん アイスのくに 工藤ノリコ 著



アイスのかくにで、ノラネコたちは

こどもたちに大人気のノラネコぐんだんシリーズの最新作です。アイスのかくににやってきたノラネコたちは、ペンギンたちのつくったアイスをこっそりと全部食べてしまいます。

でも、その帰り道、ノラネコたちは、雪と寒さでカチンコチンにこおってしまいました。助けてくれたのはペンギンの子ども。でも今度はペンギンの子どもがシャチに襲われ大ピンチ・・・最後まではらはらドキドキさせられるスリリングなお話です。

東芝の悲劇

大鹿靖明 著



東芝に学ぶ失った日本の経営精神

「今日、日本の大企業で次々と発覚する不祥事、それらは決してこれら企業の技術力が劣っていたためでも、巨大なライバル企業との競争に敗れたためでもない、いわば一方的自滅である。」

この本は、そのことを東芝の事例を引いて語ってくれています。今、日本の企業で起きているのは、公の精神の欠如した、目先の数字合わせのために平気でうそをつく人間を、リーダーに冠した組織の悲劇の物語です。

AIの拓く未来

昨年の将棋界は、藤井4段の鮮烈なデビュー、そして、羽生永世7冠の誕生と、その話題は世間を席巻しましたが、これと関連してAI（人工知能）の進歩も大いに話題となりました。今は人間とAIの対局に関心がもたれていますが、やがて究極にまで進化したAI同士が対局するとどうなるか、興味のあるところですが、いささか「矛盾」の故事を想起させるような問いですが、結論は「先手必勝」か、もしくは「後手必勝」のいずれかでしょう。しかし、結果が決まっているとなると、将棋というゲームが随分と陳腐なものに見えてしまうように思えます。

AIの拓く未来社会もまた、そのような可能性があることを、自覚しておくことが必要だと思います。よりよい未来への社会づくりとはどうあるべきか、問われているのは、科学や経済の進歩ではなく、その時代を生きる者としての主体性です。



1月の新着図書（全18冊）



図書管理番号	書名	著者	分類
7142	地球市民の人権教育	肥下彰男/ 阿久澤麻理子	女性学
7143	長男・長女の「終活力」 書評あり	弘兼憲史	家族・家庭
7144	ネガティブ・ケイパビリティ	帚木蓬生	こころ
7145	好かれる女は、感情の整理がうまい	山本なつみ	
7146	身体知性 - 医師が見つけた身体と感情の深いつながり	佐藤友亮	からだ・健康
7147	向き合う仕事 書評あり	大越健介	仕事
7148	いまからでも貯まる！ 老後のお金 書評あり	婦人公論の本	高齢・福祉
7149	友情 - 平尾誠二と山中伸弥「最後の一年」	山中伸弥/ 平尾誠二・恵子	男性関連
7150	漫画 君たちはどう生きるか 書評あり	吉野源三郎/ 羽賀翔一	生き方
7151	好きなことだけで生きていく。 書評あり	堀江貴文	
7152	いのち愛しむ、人生キッチン	桧山タミ	
7153	淳子のてっぺん	唯川恵	自伝・評伝
7154	Black Box 書評あり	伊藤詩織	
7155	ノラネコぐんだん アイスのくに 書評あり	工藤ノリコ	絵本
7156	おかあさん、すごい！	スギヤマカナヨ	
7157	1日1行！ 2年で350万貯めたあきのズボラ家計簿	あき	その他
7158	東芝の悲劇 書評あり	大鹿靖明	
7159	弁護士が説くDV解決マニュアル(改訂版)	長谷川京子/他	セクハラ・暴力

コムズ2階 情報ひろば 利用案内

図書コーナー

- 図書の貸出 (無料)
貸出期間… 2週間
貸出冊数… 3冊まで
- ビデオ・DVDの貸出 (無料)
貸出期間… 1週間
貸出本数… 1本
- 閲 覧
情報広場にある図書・
資料新聞は自由に
閲覧できます

* 貸出にはカードが必要です。

住所が確認できる身分証明書
(免許証・健康保険証など)を
ご持参のうえ、2階受付カウンターにて
お申し込みください。



- お探しの本がない時は…
お探しの本が貸出中の場合
予約することができます
お気軽にお申し出ください

パソコンコーナー

インターネットを利用した
情報収集を支援するため
パソコンを4台設置しています

★パソコンの利用 (有料)

1 時間 100円
印刷 片面10円
(A4のみ・白黒)



図書&パソコンコーナー 1月カレンダー

月	火	水	木	金	土	日
1 休館日	2 休館日	3 休館日	4	5	6	7
8 成人の日	9 休館日	10	11	12	13	14
15 休館日	16	17	18	19	20	21
22 休館日	23	24	25	26 図書点検・ 整理のため	27	28
29 休館日	30	31	27日・28日の2日間 コムズフェスティバル開催のため パソコンコーナーは、お休みさせ ていただきます。 ※図書は通常			



☆利用時間☆

- 火曜日～土曜日
9:00～20:30
- 日曜・祝日
9:00～17:00
- 休室日

☆休室日☆

- ・ 毎週 月曜日(休館日)
月曜日が祝日の場合は翌日
- ・ 毎月 第4金曜日
(図書点検・整理)
- ・ 年末年始
(12月29日～1月3日)



【お問い合わせ】

〒790-0003
松山市三番町6丁目4-20
松山市男女共同参画推進センター・コムズ
TEL 943-5780 (図書コーナー直通)
FAX 943-0460
<http://www.coms.or.jp>

Facebookも
見てね♪

